

科目名	開講期間	必修/選択	担当者名
実務で使える管理会計入門	後期	必修	岡本和也

【授業の目的と概要】

- ・管理会計とは何か。その目的、必要性、考え方等、管理会計の基礎から学びます。
- ・中小企業への管理会計導入に役立つ知識を学びます。
- ・管理会計の基礎知識について、実務家が実務での経験に則して説明します。
- ・演習問題、ケースメソッドを用いて受講者の理解を深めます。
- ・上記を通じて、管理会計の実践に関する基礎的能力を育みます。

【授業計画】

※実践的な授業方法…①企業等、②双方向、③実務家教員・実務家、④実地

回数	テーマ	実践的な 授業方法
	授業内容の概要	
1	総論～問題発見のための会計（財務諸表分析）①～	②③
	管理会計とは何か、中小企業にとってなぜ管理会計が重要なのか、まず総論を解説。総論を理解した上で、どこに問題があるのかを発見するための会計としての財務分析について理解を深める。第1回目は、財務諸表分析総説、収益性分析について。	
2	問題発見のための会計（財務諸表分析）②	②③
	第1回目に引き続き財務諸表分析。第2回目は、安全性分析、生産性分析、キャッシュフロー分析、総合評価、ケーススタディ。トヨタ自動車㈱と中小企業K社の決算書の比較を通して理解を深める。	
3	業績管理のための会計①	②③
	財務分析により把握された問題点を解決するための中期経営計画及び予算の策定活動について、実際の出店計画をディスカッションを通して立案することにより理解を深める。	
4	業績管理のための会計②	②③
	策定された中期経営計画及び予算と実績とを比較し、分析し、現業へフィードバックするモニタリング（予算統制）活動について、第3回で立案した出店計画についてディスカッションを行い、理解を深める。	
5	意思決定のための会計	②③
	中小企業の経営者に必要不可欠な意思決定のための管理会計ツール（差額原価収益分析、業務的意思決定、設備投資の意思決定等）について、事例を基にディスカッションを行い、理解を深める。	
6	中小企業への管理会計導入の促進要因と阻害要因	②③
	これまでの授業で取り上げた実務での導入事例から得られた知見について、全体で総括討議を行う。	

【授業の到達目標】

- ・ 管理会計の基礎的知識を得ることができる。
- ・ 管理会計の実務への導入事例を理解し、実践に生かすことができる。

【成績評価方法】

- ・ 筆記試験による。

【テキスト・参考図書】

- ・ 岡本清、廣本敏郎、尾畑裕、挽文子著「管理会計」（中央経済社）
- ・ 上記以外にも、必要に応じてその都度資料を配付する。